あさかの里だより 95 号

発行: 社会福祉法人郡山社会事業協会 あさかの里 E-mail asakanosato@asksato.com 〒963-8862 福島県郡山市菜根 3 丁目 15 番 3 号 TEL 024-939-3401 FAX 024-939-3491



~CONTENTS~

- P.2 P.3 スポーツ大会 in 鶴ヶ城/さくらんぼ狩り日帰り旅行 in 米沢
- P.4 あさかの里大交流会 2024/寄付の御礼
- P.5 イラスト・詩集投稿コーナー/新人紹介
- P.6 あさかの里 50 周年記念式典のお知らせ/スタッフリレーコラム

13回目の春

令和6年元日から能登半島地域で大きな地震が発生しました。3ヶ月が経とうとしています。お亡くなりになられた方々のご 冥福をお祈り申し上げますとともに、未だに不自由な避難生活等を送られている方々にこころよりお見舞い申し上げます。

何度聞いても緊急地震速報には、心臓が止まりそうになるくらい緊張して心拍数が上がります。最も何度も聞くものでもありませんが。

東日本大震災から13年が経ちました。能登半島地震で、当時のことが想起されました。震災後、またその後の各地での大きな震災を経て、大規模地震などの緊急時の対応や日頃からの避難訓練を含めた防災体制などについて計画を策定することが求められるようになっています。その後も現状に即して改訂していくようになってきました。数年前からは、災害後でも通常同様に利用可能な状態で、事業所の活動(営業)が継続できるように業務継続計画の策定が義務化されています。当会でもそれらの計画やマニュアルなどに即して、避難訓練や緊急時の連絡体制の訓練などを行っています。利用者の皆さんにも災害時伝言ダイヤルの練習なども実施しています。しかしながら、実際に災害が起こったときに計画通り、訓練通りに避難や対応が可能なのか、不安なところが多いのも事実です。計画やマニュアルは机上の、紙の中でのものであると言ってしまえばそれまでなのですが、実際の災害は人知を超えたところで起こります。連絡をとりたくても電話がつながらない。電気もつかない。水道もでない。ガソリンもない。道路が陥没したり隆起したりして通れない。地域全体が孤立してしまった等々、挙げればきりがありませんし、今回の能登の地震でも同様のことが起こっていました。それでも以前に比べれば、避難所における災害弱者と呼ばれる障がい者や高齢者などに対する医療・福祉の支援などは迅速に活動されるようになってきていると思われます。「所詮は机上の空論」とならないように、なお、様々な事態を想定して、可能な限り安全に安心して過ごせるような対応策を今後も考えていく必要があります。

さて東日本大震災から13年目の春を迎えます。当会でその当時、なんとか踏ん張った経験のある利用者も職員も少なくなってきました。当初の1ヶ月間、それぞれの事業所、グループホームがどんなだったか、どのように過ごしていたか。津波や原発事故に見舞われた地域の方とは比較になりませんが、それぞれができることを行い、支え合うことができたのではないかと思っています。同時に多くの方に助けていただいたことも忘れず、あらためて感謝の念に堪えません。それらのことを今後も語り、つないでいきたいと思います。

この震災では未だ3万人弱の方が避難して生活しています。福島県では、今年2月1日の発表では、約26300人の方がそれまで暮らしていた家を離れ、避難して暮らしています。うち、県外に非難されている方は2万人強と言うことです。原発事故の廃炉作業も遅々として進んでいないのが現状です。汚染水の海洋放出や除染後の土壌の貯蔵の問題、避難指示区域の解消に向けた施策についての課題など、まだまだ多くの難問が山積しています。原発事故の避難地域から遠く離れた場所にいて、現実がわからない者が簡単に言えることではありませんが、復興への道は未だ遠く厳しいという気持ちです。

さて先頃、北陸新幹線が敦賀まで延伸され開通したとのニュースがありました。被災した能登地方の復興の一助になればと思いますが、13年前の同じ時期にも九州で新幹線が開通しました。博多と鹿児島の間です。しかしその CM は TV で流れることはありませんでした。なぜなら開通したその日は2011年3月12日。きっと前日から TV で流されるはずだったであろう CM ですが、その日3月11日、東日本大震災がおこりました。震災関連のニュース一色ですべてが自粛、TVも沈痛な面持ちのものばかりとなりました。ですのでこの CM が多くの人の目に触れることはなくなりました。すでにご存じの方も多くいることと思います。私がその CM の存在を知ったのは、震災からずいぶんと月日がたってからでした。まだ見たことのない方にはネタバレしてしまうので多くは語りません。皆さん一度ご覧になってください。新幹線の車内からカメラをまわして沿線の様子を映し出した映像になっています。

初めてその動画を見たときには、自然と涙があふれました。震災当時の津波の映像や避難所での被災された方たちのこと、その当時のメンバー、スタッフ、自分自身のことなどが重なっていた、と言うこともあるでしょうが、なんとも言えず見ていると、あたたか~い気持ちになります。くらいニュースもたくさんありますが、人のつながりっていいなぁと思えてきます。ドラマ的に言えば、この国はまだまだやれる、とか、すてたもんじゃない、とか、そんな気分でしょうか。主観甚だしいですが、とにかく一度検索してご覧いただきたいです。視ると私は元気になります。 (朝生)

九州新幹線鹿児島ルート全線開通CM動画

検索



第62回福島県障がい者スポーツ大会

令和6年5月19日(日) 鶴ヶ城体育館

あさかの里からは選手として2名出場しました。 参加者: 渡辺 広一さん・橋本 良太さん

応 援: 郡司 敏郎さん・春山 巴栄さん スタッフ2名



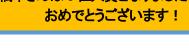
応援のみなさん・引率のスタッフさん お疲れ様でした!



みんなで記念写真!



橋本さんは3位入賞となりました!





さくらんぼ狩川日帰川旅行 in 米沢



令和 6年 6月 26日(水)

開催地:我妻観光果樹園・上杉神社 参加者46名で楽しんで来ました!











上杉神社は パワースポットとしても有名!! 参拝をしてから おいしい食事を頂きました。

お土産もたくさん買いました!



あさかの里 大交流会

令和 6年 7月26日(金) 安積総合学習センター2F 〜就業・生活支援センターの活動就労に向けての支援〜

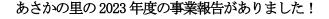
> 県中地域障がい者就業・生活支援センターふっとわーく センター長主任職場定着支援ワーカー 木村 美和さん 生活支援ワーカー 佐久間 歩美さん から お話を聞かせていただきました。













ケーキ・飲み物を 頂きながら、 交流を深めました。



かさかの里の全体行事は、メンバー、スタッフともに感染防止対策を充分に行い、 協力しながら実施しています。



~~寄付・協賛の御礼~~

コカ・コーラボトラーズジャパン(株)

敬称略 ご協賛・ご提供ありがとうございました。

イラスト・詩集投稿コーナー



くまさん より

いつも素敵なイラスト·詩を

ありがとうございます!

作品募集中!!お近くのスタッフまで!!

『夏。素敵山

おたしお 今年も また 見っけられる気がしているんだ。 去年とは また 違、たような 夏の素敵を

朝顔の花が 咲くてこ3を見られた 今朝は わたしの方が早起きだね 今日も 暑くなりそうな 眩しい予感 ああ、歩いて行きたいの 夏の果てまで

おあ、歩いて行きたいの 夏の果てまで この句い 壓のざわめき 蝉の鳴き声 みんな みんな 愛おしくて

抱きしめてしまいたい海のきらめきも向日葵の花の眩しさも冷たい棒アイスさえも全部

少し日焼けした肌を眺めながら ふと気付いたの

今年も新しい夏の素敵がこの胸にまたひとつ輝いているよ

新人スタッフ紹介



草野美穂

ドライブと音楽を聴くことが楽しみの一つです。 スタッフの親切なご指導、メンバーの笑顔や和、 お言葉に励まされながら日々頑張っています。 これからもよろしくお願いします。



大塚 美貴子

4月から GH 花みずき寮の世話人をさせて頂いています。以前は、老人介護の仕事をしていて資格や経験が活かせるかと思っていました。まだまだ学ぶことが多くて毎日色々な事で悩みつつ成長できればと思っています。 宜しくお願いいたします。 お知らせ

あさかの里の創立50周年を記念して式典と大交流会を 11月16日にビッグパレットふくしまで実施致します。 詳細は追ってお伝え致します!

スタッフ リレーコラム

わたしの楽しみ方

3年前から始めた御朱印巡り

鎌倉 七福神

仕事辞めてからゆっくりやろうと思っていましたが、山の上や、階段が 沢山ある所も多い為、足・腰元気なうちからと思い動き出しました。 県内のみならず、だんだんと欲が出て、かわいい、カッコイイ絵・文字を求め、 県外にも出掛けるようになってしまい、はや12冊になっています。エヘヘ

今後も元気に色んな所へ行こうと思っています♡ みなさんも、いかがでしょうか!!

> 佐藤 てるみ ~次回は國分 祐子さんです。~

> > 日光東照宮御朱印



令和6年度あさかの里だより広報委員 山田美紀子・新田美和・関根亜矢子・石黒貴之・山内誠也